

## 損失係数測定システム

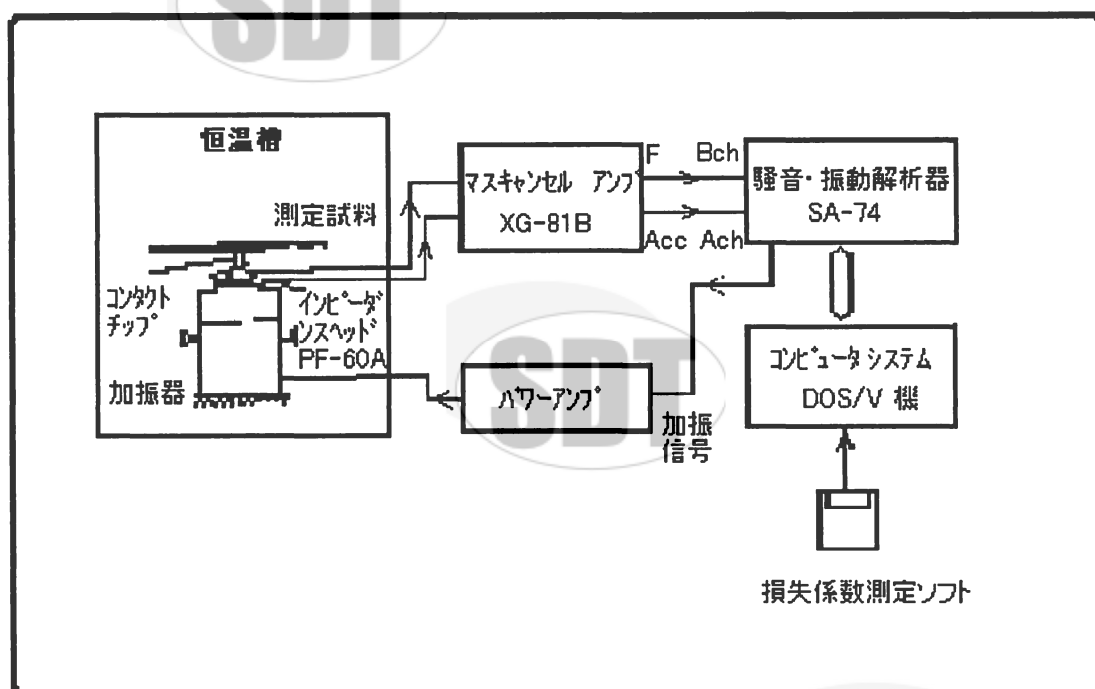
リオン株式会社

本測定システムは、中央加振法（両端自由）、または片持ち梁法（一端固定、他端自由）を用い、周波数応答関数を測定してその共振特性から半値幅法により損失係数 $\eta$ 、ヤング率 $E$ （またはせん断弾性係数 $G$ ）を求めます。

加振信号は解析と同期しているため、周波数応答関数は広いダイナミックレンジで早い収束ができ、高精度の解析が短時間で終了します。

〈システム構成〉

## I) 中央加振法測定システム



## 機器構成

2ch FFTアナライザー  
 マスキャンセルアンプ  
 インピーダンスヘッド  
 コンタクトチップ  
 試料取り付け治具  
 加振装置

SA-74  
 XG-81B  
 PF-60A  
 VP-61P  
 DX-10  
 VP-50A

-----  
 コンピュータ  
 OS  
 使用言語  
 GPIB / IF  
 損失係数測定ソフト

DOS/V機  
 Windows95, WindowsNT  
 HpBASIC for Windows